

科学技術・学術審議会 測地学分科会 地震部会
観測研究計画推進委員会（第1回）報告

- 1 日 時 平成16年4月20日（火）15:30～17:30
- 2 場 所 文部科学省ビル10階 10F1会議室
- 3 出席者（委員）平田主査、金沢委員、浦塚委員、松澤委員、山岡委員、
笠原委員、末廣委員（代理：金田）、小泉委員、今給黎委員、
干場委員、土出委員
（事務局）西尾地震・防災研究課長、篠原学術調査官 他関係官
- 4 議事概要
 - （1）委員の紹介がおこなわれた。
 - （2）観測研究計画推進委員会の設置の経緯について説明された。
 - （3）観測研究計画推進委員会の業務計画について説明された。
 - （4）平成16年度実施計画を調査するための様式を決め、5月28日締め切りで調査することとした。
 - （5）平成16年度実施計画のとりまとめは松澤委員と山岡委員が行うことになった。

事 務 連 絡
平成 16 年 4 月 26 日

観測研究計画推進委員会委員 各位

科学技術・学術審議会地震部会
観測研究計画推進委員会
主査 平田 直

「地震予知のための新たな観測研究計画（第 2 次）」平成 16 年度実施計画
の提出について（依頼）

平成 16 年度より「地震予知のための新たな観測研究計画（第 2 次）」に基づく観測研究計画が実施されます。本建議においては、計画遂行を担う各大学や関係機関が、それぞれの機能に応じた役割分担と密接な協力・連携の下に、計画全体を組織的に推進する体制の確立及び評価体制の強化を図る必要があるとされております。このことから、科学技術・学術審議会測地学分科会地震部会では「観測研究計画推進委員会」（平成 15 年 12 月 9 日地震部会）を設置し、本計画をより一層効果的に推進していくため、平成 16 年度における各関係機関の実施計画をとりまとめることとしました。

ついては、各関係機関における平成 16 年度実施計画を、下記の点にご留意のうえ、別紙（様式）により作成願います。

なお、ご提出いただいた実施計画は、測地学分科会の資料として用いられるほか、ホームページに掲載して公開する予定です。また、年度末には、ご提出いただいた実施計画に対応する成果報告を提出していただくこととしております。以上の点をあらかじめご承知おきのうえ、平成 16 年度実施計画の作成をお願いします。

- 1 提出期限：平成 16 年 5 月 28 日（金）
- 2 書 式：様式に従って、A 4 用紙で 2 から 3 枚程度で簡潔にまとめて下さい。
- 3 提出方法：機関ごとに観測研究計画推進委員会委員がまとめて、文部科学省地震・防災研究課まで電子メールで送付願います。（なお、メール容量が 3 MB を超えると文部科学省では受信できませんので、別途ご連絡願います。）
- 4 提出メールアドレス：tnihei@mext.go.jp
- 5 問い合わせ先：〒100-8959 千代田区丸の内 2-5-1
文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課（担当：二瓶）
電話：03-6734-4137

平成16年度実施計画（様式）

（１） 実施機関名：

（２） 研究課題（または観測項目）名：

（３） 最も関連の深い建議の項目：

（建議の項目の中で、最も関連する項目1つをア・イのレベルまで書いてください。

建議の目次は、文部科学省の以下のURLにあります。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/toushin/03072401/002.htm

例：1（１）ア．日本列島及び周辺域のプレート構造）

（４） その他関連する建議の項目：

（建議の項目の中で、（３）で示した項目以外に関連する項目があれば、ア・イのレベルまで書いてください。関連する項目が複数ある場合には、複数記入して下さい）

（５） 平成15年度までの関連する研究成果（または観測実績）の概要：

（平成15年度までの研究成果または観測実績で、関連するものがあれば書いて下さい）

（６） 本課題の平成16年度からの5ヶ年の到達目標と、それに対する平成16年度実施計画の位置付け：

（７） 平成16年度実施計画の概要：

（平成16年度実施計画の概要を、簡潔に書いて下さい）

（８） 実施機関の参加者氏名または部署等名：

他機関との共同研究の有無（ある場合には機関名と、参加予定者の概数）：

（９） この研究課題（または観測項目）の連絡担当者：

氏名：

所属：

電話：

FAX：

e-mail：

（10） 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：

電話：

e-mail：

URL：

※ 以上の内容を、A4用紙で2から3枚程度で簡潔にまとめて下さい。

事 務 連 絡
平成 16 年 4 月 26 日

観測研究計画推進委員会委員 各位

科学技術・学術審議会地震部会
観測研究計画推進委員会
主査 平田 直

「地震予知のための新たな観測研究計画（第 2 次）」平成 16 年度実施計画
の提出について（依頼）

平成 16 年度より「地震予知のための新たな観測研究計画（第 2 次）」に基づく観測研究計画が実施されます。本建議においては、計画遂行を担う各大学や関係機関が、それぞれの機能に応じた役割分担と密接な協力・連携の下に、計画全体を組織的に推進する体制の確立及び評価体制の強化を図る必要があるとされております。このことから、科学技術・学術審議会測地学分科会地震部会では「観測研究計画推進委員会」（平成 15 年 12 月 9 日地震部会）を設置し、本計画をより一層効果的に推進していくため、平成 16 年度における各関係機関の実施計画をとりまとめることとしました。

については、各関係機関における平成 16 年度実施計画を、下記の点にご留意のうえ、別紙（様式）により作成願います。

なお、ご提出いただいた実施計画は、測地学分科会の資料として用いられるほか、ホームページに掲載して公開する予定です。また、年度末には、ご提出いただいた実施計画に対応する成果報告を提出していただくこととしております。以上の点をあらかじめご承知おきのうえ、平成 16 年度実施計画の作成をお願いします。

- 1 提出期限：平成 16 年 5 月 28 日（金）
- 2 書 式：様式に従って、A 4 用紙で 2 から 3 枚程度で簡潔にまとめて下さい。
- 3 提出方法：機関ごとに観測研究計画推進委員会委員がまとめて、文部科学省地震・防災研究課まで電子メールで送付願います。（なお、メール容量が 3 MB を超えると文部科学省では受信できませんので、別途ご連絡願います。）
- 4 提出メールアドレス：tnihe1@mext.go.jp
- 5 問い合わせ先：〒100-8959 千代田区丸の内 2-5-1
文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課（担当：二瓶）
電話：03-6734-4137

平成 1 6 年度実施計画（様式）

（１） 実施機関名：

（２） 研究課題（または観測項目）名：

（３） 最も関連の深い建議の項目：

（建議の項目の中で、最も関連する項目 1 つをア・イのレベルまで書いてください。

建議の目次は、文部科学省の以下の URL にあります。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/toushin/03072401/002.htm

例：１（１）ア．日本列島及び周辺域のプレート構造）

（４） その他関連する建議の項目：

（建議の項目の中で、（３）で示した項目以外に関連する項目があれば、ア・イのレベルまで書いてください。関連する項目が複数ある場合には、複数記入して下さい）

（５） 平成 1 5 年度までの関連する研究成果（または観測実績）の概要：

（平成 1 5 年度までの研究成果または観測実績で、関連するものがあれば書いて下さい）

（６） 本課題の平成 1 6 年度からの 5 ケ年の到達目標と、それに対する平成 1 6 年度実施計画の位置付け：

（７） 平成 1 6 年度実施計画の概要：

（平成 1 6 年度実施計画の概要を、簡潔に書いて下さい）

（８） 実施機関の参加者氏名または部署等名：

他機関との共同研究の有無（ある場合には機関名と、参加予定者の概数）：

（９） この研究課題（または観測項目）の連絡担当者：

氏名：

所属：

電話：

FAX：

e-mail：

（１０） 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：

電話：

e-mail：

URL：

※ 以上の内容を、A 4 用紙で 2 から 3 枚程度で簡潔にまとめて下さい。

